

1

日本の姿

【指導のねらい】

- ★日本の位置と領域を理解させる。
- ★標準時や時差の計算方法を理解させる。
- ★日本の地形や気候，人口問題を理解させる。

学習内容	補足知識・留意事項など
<p>1 日本の姿⇒演習1</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 国土の位置 ・オーストラリアの北，ユーラシア大陸の東 (2) 日本列島 ・最南端…沖ノ鳥島，護岸工事 ・最北端…択捉島，ロシアと北方領土問題 ・最西端…与那国島 ・最東端…南鳥島 (3) 国土 ・領土・領海(12海里)・領空 ・経済水域…200海里，沿岸国は水産資源・鉱産資源を利用できる (4) 標準時と時差 ・標準時…日本の標準時子午線は東経135度(兵庫県明石市) ・時差…経度15度につき1時間，2地点間の経度の差÷15 (5) 地方区分 ・47都道府県。北海道，東北，関東，中部，近畿，中国・四国，九州。 <p>2 自然と人口⇒演習2</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 造山帯…アルプス・ヒマラヤ造山帯と環太平洋造山帯 (2) 日本列島…国土の約4分の3が山地。環太平洋造山帯 (3) 地形 ・リアス海岸…出入りの激しい海岸，三陸海岸など ・河川がつくる地形…扇状地(山地→平地に出るところ) 三角州(河口付近) (4) 海流 ・太平洋側 暖流…日本海流(黒潮) 寒流…千島海流(親潮) ・日本海側 暖流…対馬海流 寒流…リマン海流 (5) 日本の気候 ・大部分は温帯。季節風(モンスーン)の影響 ●太平洋側…夏に降水量が多い ●日本海側…冬に降水量が多い ●北海道…冬の寒さが厳しい ●南西諸島…年中，比較的高温 ●瀬戸内…降水量が少なく温暖 ●中央高地…降水量が少なく冷涼 (6) 人口 ・世界…アジア，アフリカの発展途上国などで人口爆発 ・日本…少子高齢社会，三大都市圏で過密，農村部で過疎 	<p>1 日本の姿</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 国土の位置…日本はヨーロッパから見て東のはしにあることから極東とよばれる。 (2) 日本列島 ・北方領土…歯舞群島，色丹島，国後島，択捉島 (3) 国土 ・領土をめぐる問題…韓国と竹島，中国と尖閣諸島。 ・経済水域…干潮時の海岸線から200海里以内で，沿岸国にこの水域内の水産資源や鉱産資源を利用する権利が認められている。 (4) 標準時と時差 ・時差…地球は24時間で1回転することから，経度15度につき1時間の時差が生じる。例題を出しながら，確認するとよい。 例1)東京が午後10時のとき，ロンドンは何時か。 $(135 - 0) \div 15 = 9(\text{時間})$ ロンドンは東京より西にあるので，9時間遅らせる→午後1時。 例2)カイロ(東経30度)が午前10時のとき東京は何時か。 $(135 - 30) \div 15 = 7(\text{時間})$ 東京はカイロより東にあるので時刻を7時間進める→日本の時刻は午後5時(17時)。 <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> </div> <p>2 自然と人口</p> <ul style="list-style-type: none"> (3) 地形 ・リアス海岸 …三陸海岸，志摩半島，若狭湾などに見られる。山地の谷だった部分に海水が入りこんでできた複雑な海岸地形。 ・扇状地…水はけがよく，果樹園などに利用される。 ・三角州…水もちがよく，水田などに利用される。 (4) 海流 …暖流の日本海流(黒潮)と寒流の千島海流(親潮)がぶつかる潮目となっている三陸沖は魚のえさとなるプランクトンが豊富でよい漁場となっている。 (6) 人口 ・日本の人口 …東京・大阪・名古屋の三大都市圏に集中している。この地域の過密とは対照的に，農山村などでは，著しく人口が減少して社会生活が不便になる過疎に悩まされている。 ・日本の人口ピラミッド …富士山型→つりがね型→つば型へと変化。

【指導のねらい】

- ★日本の資源・エネルギー問題を理解させる。
- ★産業の特色を理解させる。
- ★日本の交通網，貿易の発達について理解させる。

学 習 内 容	補足知識・留意事項など
<p>1 日本の資源・産業⇒演習 1</p> <p>(1) 資源</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石油…西アジアなどから輸入 ・石炭・鉄鉱石…オーストラリアから輸入 <p>(2) エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の電力…水力，火力，原子力のほか，太陽光，風力など 再生可能エネルギーの利用 <p>(3) 第一次産業(農林水産業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業…北海道をのぞき規模が小さい，生産性は高い <ul style="list-style-type: none"> ●稲作…平野部中心 ●近郊農業…大都市周辺で，野菜，牛乳などを生産 ●施設園芸農業…ビニールハウスなどを利用 ●促成栽培…出荷時期を早める栽培方法 ●抑制栽培…出荷時期を遅らせる栽培方法 ・漁業 <ul style="list-style-type: none"> ●経済水域設定→遠洋漁業衰退→育てる漁業へ ●養殖漁業…魚や貝などを人工的に大きくなるまで育てる漁業 ●栽培漁業…たまごからふ化させた稚魚を海や川に放流して大きくなってからとる漁業 ・林業…林業従事者の高齢化，安い木材を輸入 <p>(4) 第二次産業(工業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太平洋ベルトを中心に工業地域が形成。交通網の整備→内陸部の空港・高速道路沿いに工業団地 <p>(5) 第三次産業(商業・サービス業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商業…卸売業と小売業からなる。働く人は減少 ・サービス業…情報サービス業などで働く人が増加 <p>2 世界との結びつき⇒演習 2</p> <p>(1) 貿易</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の貿易…加工貿易(原材料を輸入，製品を輸出)→近年，機械類の輸入増 ・世界貿易機関(WTO)…貿易摩擦などの課題を話し合う <p>(2) 輸送</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海上輸送…機械類など大型で重いもの ・航空輸送…ICなど小型で軽いもの <p>(3) 国内交通</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空交通網，海上交通網の整備→移動にかかる時間が短縮 <p>(4) 通信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海底ケーブルや通信衛星→インターネット，国際電話の普及 	<p>1 日本の資源・産業</p> <p>(1) 資源</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもな資源の輸入先(2015年) 石油…サウジアラビア，アラブ首長国連邦，ロシア 石炭…オーストラリア，インドネシア，ロシア 鉄鉱石…オーストラリア，ブラジル，南アフリカ共和国 <p>(2) エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発電所の立地 <ul style="list-style-type: none"> ●水力発電所…内陸部の山地 ●火力発電所 …原料の輸入に便利で，電力需要の多い大都市に近い臨海部 ●原子力発電所…人口の密集地から離れた海岸部 ・日本の発電は火力が中心。原子力発電の安全性などに対する問題から太陽光や風力など再生可能エネルギーへの期待が高まっている。 <p>(3) 第一次産業(農林水産業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・果樹栽培…扇状地や台地などでさかん。東日本でりんご，西日本でみかん，中央高地でぶどう。 ・畜産…北海道や九州で大規模経営 ・日本の木材の輸入先(2015年) …カナダ，アメリカ，ロシア <p>(4) 第二次産業(工業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨海部では，鉄鋼業・石油化学工業などが発達し，内陸部では，交通網の発達により，ICや機械工業などが発達している。 ・かつて，京浜，中京，阪神，北九州の4つの地域を四大工業地帯としていたが，北九州の地位が低下したため，京浜，中京，阪神が三大工業地帯となっている。 <p>(5) 第三次産業(商業・サービス業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業の分類 第一次産業…農業，漁業，林業 第二次産業…鉱業，建設業，製造業など 第三次産業…商業，金融業，サービス業など <p>2 世界との結びつき</p> <p>(1) 貿易</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の貿易 …かつて，欧米諸国と貿易摩擦→欧米諸国で現地生産。近年は賃金の安いアジアへ進出。安い外国製品の輸入増加。

【指導のねらい】

★中世ヨーロッパ世界の重要事項を理解する。

★織田信長、豊臣秀吉の政治を理解する。

学 習 内 容	補足知識・留意事項など
<p>1 ヨーロッパとの出会い⇒演習 1</p> <p>(1) キリスト教世界</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カトリック教会…ローマ教皇中心に勢力、西ヨーロッパ諸国と結ぶ ・イスラム勢力…地中海から東南アジアにいたる勢力 ・十字軍…イスラム勢力がキリスト教聖地エルサレムを占領 <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">ローマ教皇の呼びかけで十字軍が遠征したが失敗</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">イタリア商人とイスラム商人の貿易が進む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルネサンス(文芸復興)…古代ローマやギリシャの文化を見直す動き ・宗教改革…ルターやカルバンがローマ教皇の免罪符販売を批判→プロテスタント <p style="text-align: center;">カトリック教会→イエズス会を結成</p> <p>(2) 新航路の開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロンブス…西インド諸島に到達 ・バスコ=ダ=ガマ…インドに到達 ・マゼラン船隊…世界一周 <p>(3) 日本とヨーロッパの出会い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄砲伝来…ポルトガル人が種子島に伝える ・キリスト教伝来…宣教師ザビエルが来日 ・南蛮貿易…ポルトガル人、スペイン人との貿易銀を輸出、生糸や絹織物などを輸入 <p>2 天下統一⇒演習 2</p> <p>(1) 織田信長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桶狭間の戦い…今川義元をやぶる ・室町幕府を滅ぼす…足利義昭を京都から追放 ・長篠の戦い…織田・徳川連合軍が武田軍をやぶる ・本能寺の変…明智光秀にそむかれ自害 ・楽市・楽座…商工業の発展のため、市の税を免除し、座を廃止 ・キリスト教…仏教勢力をおさえるために保護 <p>(2) 豊臣秀吉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天下統一…明智光秀をたおす→1590年に全国統一 ・政策 太閤検地…全国の田畑を調査→収穫量を石高で表す 刀狩…農民から武器を取り上げる <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">兵農分離…武士と農民の身分を区別する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キリスト教…宣教師を追放 ・朝鮮侵略…明を征服するため2度にわたって出兵 <p>(3) 桃山文化…豪華で壮大</p>	<p>1 ヨーロッパとの出会い</p> <p>(1) キリスト教世界</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルネサンス <p>…早くからイスラム文化と接したイタリアの都市から始まった。この時期には、火薬や羅針盤が実用化、活版印刷術が発明された。</p> <p>美術ではレオナルド=ダ=ビンチ、ミケランジェロら、科学ではコペルニクス、ガリレオ=ガリレイなどが活躍した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宗教改革 <p>プロテスタント…抗議する人という意味</p> <p>イエズス会…ロヨラがつくった組織で、カトリック教会の改革の中心となり、アジアなど海外布教に力を入れた。日本にキリスト教を伝えたザビエルもイエズス会の宣教師。</p> <p>(2) 新航路の開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マゼラン船隊 <p>…マゼランはスペインを出航したが、航海の途中、フィリピンで原住民に殺された。その後は部下が航海を続け無事にスペインに帰った。</p> <p>(3) 日本とヨーロッパの出会い</p> <p>…ヨーロッパ人が日本に来航した背景として、15世紀末からの新航路の発見と、16世紀の宗教改革がある。新航路の発見により、海路によるアジア・アメリカへのルートが確立された。また、宗教改革により、カトリック側はアジア・アフリカでの布教に力を入れるようになった。</p> <p>2 天下統一</p> <p>(2) 豊臣秀吉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政策 <p>…秀吉は、検地と刀狩によって農民の身分を確定し、兵農分離を進めた。太閤検地によって、古代からの荘園がなくなった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝鮮出兵 <p>…2度目の出兵の際に秀吉が病死したことから全軍を朝鮮から引き上げた。このころ来日した多くの陶工が日本に陶磁器づくりを伝えた。</p> <p>(3) 桃山文化 建物…安土城、大阪城</p> <p>美術…ふすま絵(狩野永徳・山楽)</p> <p>茶の湯…千利休がわび茶を完成</p> <p>かぶき踊り…出雲の阿国が始める</p>

【指導のねらい】

- ★江戸幕府のしくみや人々の身分を理解する。
- ★江戸幕府の外交政策を理解する。
- ★江戸時代の政治の動き、幕政改革について理解する。

学 習 内 容	補足知識・留意事項など
<p>1 江戸幕府の成立⇒演習 1</p> <p>(1) 江戸幕府と身分制度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関ヶ原の戦い… 1600年、徳川家康が石田三成らに勝利 → 1603年、征夷大將軍となり幕府を開く ・幕藩体制の確立…幕府と藩が全国の土地と人民を支配 親藩、譜代大名、外様大名 ・武家諸法度…大名統制 ・参勤交代…大名が1年おきに江戸と領地を往復 3代將軍徳川家光が制度化 ・さまざまな身分…武士、百姓、町人、えた・ひにん <p>(2) 鎖国の完成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朱印船貿易…徳川家康が貿易のために朱印状を発行 東南アジア各地に日本人居住地として日本町 ・鎖国の過程 1612年 禁教令 1624年 スペイン船の来航禁止 1635年 日本人の海外渡航・帰国を禁止 1637年 島原・天草一揆 1639年 ポルトガル船の来航禁止 1641年 オランダ商館を出島に移す ・キリスト教徒発見…絵踏、宗門改め ・鎖国下の対外関係 ●中国・オランダ…長崎で貿易 ●朝鮮…將軍の代替わりごとに朝鮮通信使 ●琉球王国…薩摩藩に征服、江戸に琉球使節 ●蝦夷地…松前藩がアイヌとの交易、シャクシャインが蜂起 <p>2 幕政改革⇒演習 2</p> <p>(1) 江戸時代の社会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業…新田開発、農具の改良、九十九里でいわし漁 ・商業…商人は株仲間を結成、営業を独占 ・交通…五街道の整備 ・三都…江戸、大阪(天下の台所、蔵屋敷)、京都 <p>(2) 幕政の改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳川綱吉…儒学の奨励、生類憐みの令 ・新井白石…長崎での貿易の制限 ・享保の改革…8代將軍徳川吉宗(公事方御定書、目安箱) ・田沼意次…株仲間の結成を奨励、長崎貿易を拡大 ・寛政の改革…老中松平定信(旗本や御家人の借金帳消、朱子学以外の学問禁止) ・天保の改革…老中水野忠邦(株仲間を解散) <p>(3) 江戸幕府の動揺</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農村で百姓一揆、都市で打ちこわし、元役人大塩平八郎の乱 ・外国船の接近…異国船(外国船)打払令 <p>(4) 江戸時代の文化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元禄文化…上方(京都、大阪)中心 ・化政文化…江戸中心 ・学問 ●国学…本居宣長が「古事記伝」を著し国学を大成 ●蘭学…杉田玄白らが「解体新書」、伊能忠敬が日本地図 ●寺子屋…庶民の教育機関、「読み・書き・そろばん」 	<p>1 江戸幕府の成立</p> <p>(1) 江戸幕府と身分制度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大名の配置 …江戸のまわりや重要な地域には親藩や譜代大名を配置し、東北や九州など江戸から離れた地域には外様大名と譜代大名を組み合わせて配置した。 ・武家諸法度 …大名を統制するために徳川家康の命令で2代將軍徳川秀忠が制定。 ・百姓…人口の約85%を占めた。 <p>(2) 鎖国の完成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キリスト教徒の発見 …幕府は宗門改めによって寺院にキリスト教徒でないことを証明させ、キリスト教徒を発見するために、キリストやマリアの絵を踏ませる絵踏を行った。 ・出島…長崎港内を埋め立ててつくられた人工島。当初はポルトガル人が置かれたが、ポルトガル船の来航が1639年に禁止されると、1641年にはオランダ人が移された。 <p>2 幕政改革</p> <p>(1) 江戸時代の社会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農具の改良 ●備中ぐわ…深く耕することができる ●千歯こき…脱穀の道具 ・株仲間 …同業者ごとにつくられた組合で、幕府や藩に冥加金とよばれる税を払い、独占的な営業が認められた。新しい加入者を制限したり、価格をつり上げるなど自由な商業の妨げになることもあった。 ・海上交通 …江戸と大阪間でしょう油などを運ぶ菱垣廻船、酒を運ぶ樽廻船が整備された。また、東北地方の米などを日本海側をまわって大阪に運ぶ西廻り航路、太平洋側をまわって江戸に運ぶ東廻り航路が整備された。 <p>(2) 幕政の改革</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳川綱吉の政治…綱吉が政治を行っていたころには、上方を中心にはなやかな元禄文化が栄えた。 <p>(3) 江戸幕府の動揺</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異国船(外国船)打払令 …外国船が入港した場合には打ち払ってもよいとしたが、1840年におこったアヘン戦争で清がイギリスにやぶれたことをきっかけに、幕府は寄港した外国船にまきや水をあたえるようにした。 <p>(4) 江戸時代の文化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蘭学…杉田玄白、前野良沢が人体の解剖をした際にその説明を行ったのは差別された身分の人々だった。杉田玄白らはオランダの解剖書「ターヘル・アナトミア」を翻訳して「解体新書」を出版した。